

PRINTED CIRCUIT BOARD UNIT

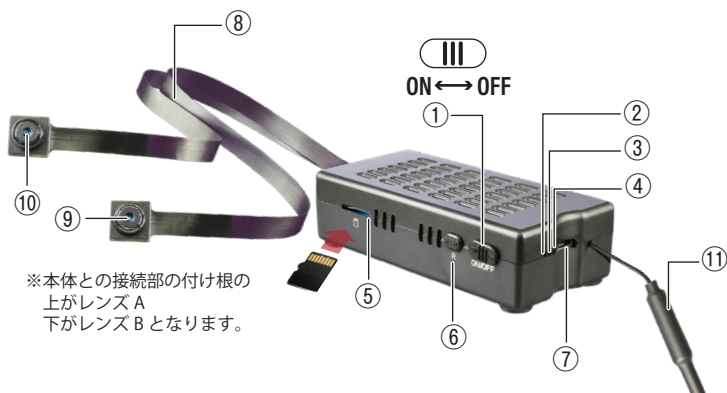
High Definition HIGH-TECHNOLOGY

製品取扱説明書

基板完成実用ユニット

型番 UT-137

- ① 電源 / 撮影スイッチ
- ② 電源ランプ (青)
- ③ Wi-Fiランプ (赤)
- ④ 充電ランプ (緑)
- ⑤ microSDカード挿入口
- ⑥ リセットボタン
- ⑦ USB接続口
- ⑧ フレキシブル配線板
- ⑨ レンズA
- ⑩ レンズB
- ⑪ Wi-Fiアンテナ



※本体との接続部の付け根の
上がレンズA
下がレンズBとなります。

■ ご使用前に必ずお読みください

- ① 本製品は基板の改造を目的とした自作用の基板ユニットではございません。
- ② 本製品はバッテリーを搭載しています。ご使用いただく前に、必ず充電してからご使用ください。
- ③ 電子回路 (プリント基板) の回路図や基板パーツ一部の提供はおこなっておりません。
- ④ 製品付属の取扱説明書以外の使用方法や取付・設置に対するサポートはおこなっておりません。
- ⑤ 製品の特性上、アフターサポートは製品到着後の初期不良のみのご対応となります。
- ⑥ ご使用時の事故・トラブルによる損害等、販売元は一切責任を負いません。
- ⑦ ご使用は全て自己の責任となりますので予めご了承のうえお問い合わせください。
- ⑧ ご使用時は基板が発熱しますので、設置場所に十分ご注意ください。
- ⑨ 保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので、連続したボタン操作には数秒の間隔をあげてください。
- ⑩ ステータスランプの色やファイル生成時間は、改良のため予告なく変更となる場合がございます。

■ ご準備と注意事項

- 本製品は、専用アプリにてWi-Fi接続で使用できるビデオカメラになります。
ご使用の際は、はじめに専用アプリをスマートフォンにインストールし、Wi-Fi接続の上、録画設定をおこなってからご使用ください。
- 本製品とスマートフォンの両方がWi-Fiルーターに接続している場合のみ使用可能です。
またWi-Fiは、2.4GHzのみの対応で、5GHzでは接続できません。
ご使用時はスマートフォンのWi-Fiが2.4GHzに接続されていることをご確認ください。
- microSDカード挿入口⑤に、microSDカードを端子面を上にして挿入してください。
認識しない場合はフォーマットしてください。
※microSDカードのフォーマットの項をご参照ください。

■ 充電方法

- ・ 電源OFFの状態では本体のUSB接続口⑦に付属のUSB接続ケーブルとACアダプター (別売) またはモバイルバッテリー (別売) を接続すると、充電ランプ (緑) ④が点灯して充電を開始し、充電が完了すると消灯します。
- ・ バッテリーが空の状態より約6時間を目安に充電してください。

【外部電源機能について】

- ・ 本製品は、ACアダプター (別売) やモバイルバッテリー (別売) を接続すれば、バッテリー残量を気にすることなく、充電しながら使用できます。
※パソコン等との接続 (バスパワー接続) では外部電源機能は使用できません。
- ・ 充電や外部電源を使用して電源 / 撮影スイッチ①をONにスライドします。
- ・ その後の動作はWi-Fi接続からの操作となります。

■ 専用アプリケーションのインストール

■ 専用アプリケーション『HomeEye』をインストール

- ・ [iOS] は [App Store] にて、[Android] はGoogle Playにて [HomeEye] を検索し、専用アプリをインストールします。

※ [専用アプリケーション] の説明および画面は「iPhone」のもので、[Android] では多少表示が異なります。



■ Wi-Fi接続

■ 電源操作 (Wi-Fi接続の待機) とアドレス登録

- ・ 本体の電源スイッチ①をONにスライドすると、電源ランプ②とともにWi-Fiランプ③が点灯し、Wi-Fiランプ③はその後デバイスを探すため点滅に変わります。
- ・ ※本体の起動 (ランプ点灯) まで約15秒かかる場合があります。
- ・ [図1] アプリを起動します。次にログイン画面で[登録]を選択します。
- ・ [図2] メールアドレスとパスワードを登録してログイン画面に戻り、登録したメールとパスワードを入力して[ログイン]します。

■ ネットワーク設定

- ・ [図3] [＋すぐに追加] → [図4] [AP接続] の順にタップします。
- ・ [図5] 「デバイスをリセットしてください」と表示されます。本体のリセットボタン⑥をWi-Fiランプ④が消えるまで長押しします。消灯した後しばらくしてランプ④が再度赤点滅を始めたら、「**デバイスをリセットしました**」チェックボックスに**チェック**を入れ、[次のステップ]をタップします。
- ・ [図6] 「ネットワークを手動で設定する」で[接続する]をタップするとスマホの「設定」に切り替わります。
- ・ [図7] スマホ「設定」の「Wi-Fi」設定から[AYSA-XXXXXX-XXXXX]を選択し、左上の「◀HomeEye」をタップしてアプリ画面に戻ります。
- ・ [図8] 「画面設定」画面になり、画面にはレンズAのライブ映像が表示されます。「次のステップ」をタップします。
- ・ [図9] 「Wi-Fiを選択する」画面にネットワーク一覧が表示されるので、使用したいネットワークを選択します。
- ・ [図10] 選択したネットワークのパスワードを入力し「次のステップ」をタップします。



【図11】



【図12】



【図13】



- ・【図11】「Wi-Fiに接続中」画面上に「「HomeEye」がWi-Fiネットワークに接続しようとしています。よろしいですか?」と表示されるので、**[接続]**をタップすると接続中となり、数分以内に接続されます。
- ・【図12】接続したら、任意のデバイス名を設定し、**[完了]**をタップします。
- ・【図13】接続が成功すると設備リスト画面になり、ライブ画面に**レンズA**の映像が表示されます。

この段階でmicroSDカードへの録画が開始されます。

- ・ **▶**をタップし、アプリの設定画面に進みます。

■ 撮影設定

★Wi-Fi撮影について

※専用アプリでの撮影は、ご利用の通信環境等により、カメラと通信が止まったり、遅延したりコマ落ちするなど、正常に接続できない場合があります。(有効距離:約15m)

★専用アプリについて

- ※スマートフォンOSのアップデートにより専用アプリが正常に動作しなくなる可能性があります。
- ※OSアップデートに伴う動作不良や、専用アプリのアップデート対応に関しまして、当社では保証いたしかねます。
- ※専用アプリのアップデートや変更により、対応OSや一部機能、詳細設定などが変更となる場合があります。そのため専用アプリのサポートは、対象外とさせていただきます。
- ※本取扱説明書に記載されていない設定などに関して、サポートの対象外とさせていただきます。

- ・【図14】本体のレンズ⑨が撮影するライブ映像が、上段・下段にそれぞれ表示されます。
 - ◇上段(レンズA)：microSDカードの「record」フォルダ内に、日付ごとに保存されます。
 - ◇下段(レンズB)：microSDカードの「record1」フォルダ内に、日付ごとに保存されます。
 - ◇A：各種設定⇒Aをタップすると各種設定が可能になります。【図15 A】
 - ◇B：ライブ映像の停止/再開
 - ◇C：ライブ映像の音声のON/OFF
 - ◇D：ライブ映像の確認
 - ◇E：動体検知録画のサムネイルの確認
 - ◇F：通常録画の確認⇒「SDカードにジャンプ」をタップすると録画データの確認ができます。
 - ◇G：アプリ内での動画撮影（スマホの写真アプリ内に保存）
 - ◇H：アプリ内での写真撮影（スマホの写真アプリ内に保存）
 - ◇I：アプリ内撮影の解像度切替（FHD/HD）

- ・設定Aをタップして以下の設定が可能です。【A 図15】

- ◇①インテリジェント検出：動体検知の設定
 - ・ヒューマノイド検出(人の動きで検出)※デフォルト、
 - ・動作検知(動きで検出)
 - ・検出をオフ(通常録画)★通常録画にするときは必ず(3)検出をオフに設定してください。
- ◇②検出メッセージプッシュ：ONにすると動体検知録画を検知するたびにプッシュ通知でお知らせします。
- ◇③録画設定
 - ・録画モード
 - ・全天録画(通常録画)※デフォルト
 - ・タイマー録画(タップすると録画の開始・停止時刻が設定可能)
 - ・アラーム録画(動体検知録画)
 - ・SDカード録画時間(分):1ファイルの録画時間を設定できます。
 - ・循環上書き(繰り返し録画):ON/OFF
 - ・音声録画:ON/OFF
- ◇④画面設定：アプリのライブ映像を調整できます。

【図14】



【図15 A】



★ご注意

- ・①インテリジェント検出で「(3)検出をオフ」に設定しても、③録画設定をすると①インテリジェント検出が変更される場合があります。録画設定をされるときは必ず最後に①インテリジェント検出を再確認してください。
- ・SDカード状態(SDカードをフォーマット)：本製品では使用しません。

microSDカードへの動画撮影と保存

動画撮影

- 本製品は、Wi-Fiネットワークとの接続が完了した時点で、microSDカードへの録画が開始されます。
※一度接続すれば、電源ONにすると自動的にWi-Fi接続し、設定した録画設定で録画を開始します。

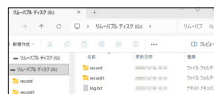
タイムスタンプ(日時設定)

- レンズA/レンズBともに、アプリを使用しているスマホと連動して表示されます。※非表示にはできません。

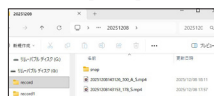
microSDカードへの保存

- 【図16】レンズA/レンズBがそれぞれ録画したデータは、レンズ別にフォルダを分けて保存されます。
※データ保存時に「log」テキストデータが生成されることがありますが、本製品には不要なファイルです。
- 【図17】レンズ別にフォルダを開き録画データを確認できます。
※各フォルダに「snap」フォルダが生成されますが、本製品には不要なファイルです。

【図16】



【図17】



microSDカードのフォーマット

64GB以上のmicroSDカードが認識されない場合は、SDカードフォーマッター「FAT32-formatter.exe」でフォーマットし直してください。SDカードフォーマッターは、製品サポートページよりダウンロードする必要があります。

- 使用するmicroSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター「FAT32-formatter.exe」を開きます。
- 使用するmicroSDカードが挿入されたドライブを選択し、一番下の「開始」ボタンをクリックします。
- フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
※フォーマットできず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。
本機能を使用するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

★アプリのSDカードフォーマットは使用できません。

リセット

- 電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などは、リセットボタン⑥を長押ししてリセット処理をおこなってください。
- リセットボタン⑥を約7秒間長押しすると、Wi-Fiランプ(赤)③が消灯後しばらくして点滅をはじめ、リセット処理が完了します。

Ver.01